

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
実地棚卸による最終仕入原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
①車両運搬具、什器備品
定率法による減価償却を実施している。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引にかかる方法に準じて、会計処理を行っている。
リース資産の減価償却方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
投資有価証券（市債）	210,200,000	0	0	210,200,000
普通預金	0	0	0	0
小計	220,200,000	0	0	220,200,000
特定資産				
退職給付引当資産	102,283,094	2,355	0	102,285,449
事業振興基金積立資産	7,097,619	141	0	7,097,760
小計	109,380,713	2,496	0	109,383,209
合計	329,580,713	2,496	0	329,583,209

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財 産からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に対 応する額）
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	(0)	
投資有価証券（市債）	210,200,000	(114,441,000)	(73,909,026)	-
普通預金	0	(0)	(0)	-
小計	220,200,000	(124,441,000)	(73,909,026)	-
特定資産				
退職給付引当資産	102,285,449	-	-	(102,285,449)
事業振興基金積立資産	7,097,760	(0)	(0)	(0)
小計	109,383,209	(0)	(0)	(102,285,449)
合計	329,583,209	(124,441,000)	(73,909,026)	(102,285,449)

4. 担保に供している資産

担保に供している資産は保有しておりません。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,628,500	1,154,080	474,420
パンフレット可動棚	474,600	474,599	1
パーテーション役員室	608,630	473,547	135,083
パーテーション西側	252,120	196,163	55,957
デジタルサイネージ	293,150	9,771	283,379
リース資産	26,400,000	1,760,000	24,640,000
合計	28,028,500	2,914,080	25,114,420

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	2,901,307	0	2,901,307
前払金	2,618,300	0	2,618,300
立替金	545,764	0	545,764
合計	6,065,371	0	6,065,371

7. 保証債務等の偶発債務

特にございません。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
さいたま市 第13回公募公債	20,200,000	20,430,280	230,280
さいたま市 第14回公募公債	200,000,000	200,420,000	420,000
合計	220,200,000	220,850,280	650,280

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	さいたま市	0	346,447,666	346,447,666	0	-
民間補助金	さいたま商工会議所	0	180,000	180,000	0	
合計		0	346,627,666	346,627,666	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	377,528
合計	377,528

11. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はございません。

12. 重要な後発事象

特にございません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	153,117,413	13,929,961	0	0	167,047,374